

健康と福祉の町づくりをめざして 6次産業化推進状況は

町長



外山 正利 議員

□ 改革プランの成果は着実に現れている
□ 真室川町6次産業化推進本部をたちあげた

議員 町立真室川病院の改革プランの実施状況について伺う。

25年度が真室川病院の改革プランの最終年度ですが、これまでの3指標を含めて事業状況及び課題について町長に伺う。

町長 改革プランの実

施状況について。議員ご指摘の経常収支比率・職員給与比率・病床利用率の3指標のほか、に町独自で医療収支比率・平均在院日数・入院患者数・外来患者な

究する。

議員 医師確保対策として山大医学部に地域

枠の導入で、地元学生で医師不足解消を町として県及び公立病院を抱えている市町村と一体となって要望すべきと思うが町長の考えは。

町長 県内医師確保を図る上で地域枠は重要な位置づけを示すものと考えている。山形大学医学部卒業で組織する「蔵王協議会」へ独自の要望を行っているが、県や自治体病院協議会

と共に要請活動を積極的に行う。

議員 6次産業化の推進状況について、今年

度の早い段階で関係団体との意見交換の場を設け、具体的な推進方策、検討推進体制を協議し、方向性を共有し、組織化に向け調整するとしているが推進状況は。

町長 去る5月28日に「真室川町6次産業化推進本部」を立ち上げた。具体的な戦略については本年10月までにまとめ上げる計画であ

ります。儲かる産業の実現に向けて計画的に進めていく。



6次産業化推進のトマトハウス

TPP交渉の対策は 6次産業化による役場機構改革は

町長

□ 特色ある産品づくりに取り組む
□ 推移を見ながら検討する



菅原 道雄 議員

議員 TPPへの参加で町の基幹産業である農業への影響も多大な額になり、農業者の高齢化と併せ農業と町の衰退が進むものと危惧しているが対策は考えているのか。

町長 県の試算を町の農産物生産額に単純に当てはめると、約6億6千万円の減少となり、農家経済への影響はもとより、耕作地の減少による耕畜連携の崩壊や国土保全・防災など農地の多面的な機能の維持にも影響が及ぶことが懸念される。

町ならではの特色ある産品や安全安心を際立たせる土づくりや生産・出荷体制の強化優れたものを販売する戦略など、関係機関一丸となって取り組む。

議員 6次産業化への取り組み・推進計画の

進捗状況は怎么样了か。

町長 町6次産業化推進本部は5月28日に立ち上げて20団体・組織から25名の本部員をもって構成し、具体的戦略は生産・加工・流通販売の3部会で練り上げ10月までまとめる。

議員 6次産業化担当とブランド担当が一体となって取り組みをしていくべきと思うが。

町長 今後の推移を見ながら検討したい。

議員 町内にある産直施設の経営状況は把握しているのか。また6次産業化から見た産直施設はどうあるべきか考える問題であると思うが。

町長 町施設利用直売組織のみ把握している。産直施設のあり方については、本部の専門部会で十分検討する。

議員 梅や桜の木の間取りがききたい



香り漂う満開の梅？

材の珪藻土けいそうどの試験散布を行っている。

他の質問

● 圃場の基盤整備事業の取り組みについて現状は

このページがききたい

一般質問